

2011 年度FVI会計報告

(2011年9月1日～2012年8月31日)

収入			支出	
からし種エイジェント会費収入	87,500		国内活動事業費①	1,542,319
賛助維持会費	510,000		国際交流支援事業費②	2,951,577
一般献金	3,964,870		管理費③	1,571,425
国外指定献金(*1)	235,222			
正会員会費	82,000			
運営のための献金収入	4,879,592		運営費(活動費+管理費)	6,065,321
カタリスト指定献金(*2)	9,981,673		カタリスト人件費	10,220,000
東日本大震災指定献金(*3)	7,443,116		東日本大震災事業費④	11,086,693
雑収入	162,280			
利息収入	3,402			
小計	22,470,063		小計	27,372,014
前年度からの繰越金	17,769,058		次年度へ繰越金(※3)	12,867,107
合計	40,239,121		合計	40,239,121

(*1)すべて国際交流事業費の「対外拠出金」に使用しました。

単位:円

(*2)カタリスト3名の人件費は指定献金の中から拠出する「セルフサポート」を原則としました。

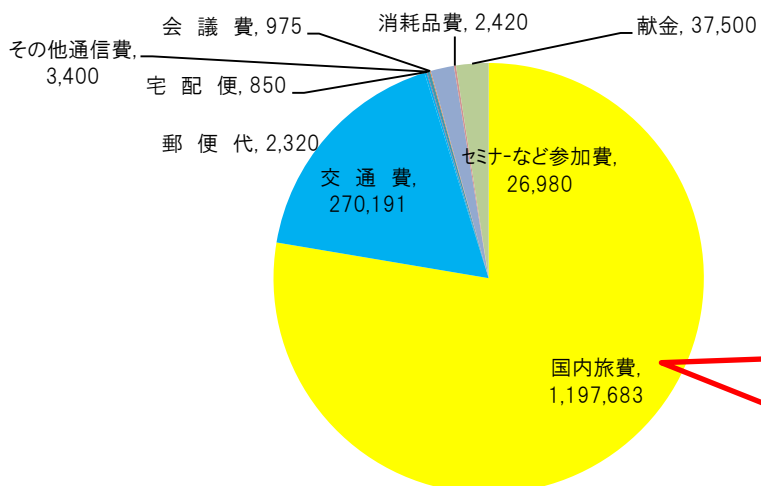
今年度不足分は、前年度カタリスト指定繰越金を充当しています。

(*3)繰越金は、それぞれ指定された目的のために次年度に繰り越します。

監査の結果、私は、提出された計算書類(収支計算書、貸借対照表および財産目録等)は、「声なき者の友」の輪の2012年8月31日現在の財産状態および同日をもって終了する会計年度の収支状況を適正に表示しているものと認めました。当団体の業務ならびに財産に関し、不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

2012年11月1日 監事 棚橋信之

国内活動事業費内訳 (合計: 1,542,319 円)

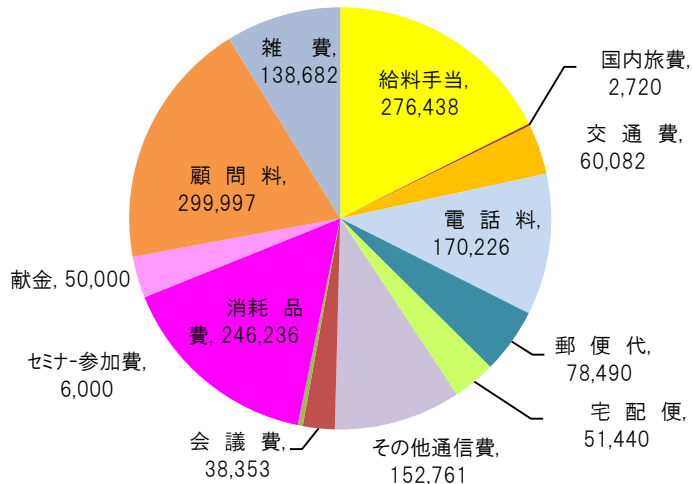


旅費・交通費は、国内のからし啓発活動・ネットワーク構築の目的のために使用しました。

①

管理費内訳（合計：1,571,425 円）

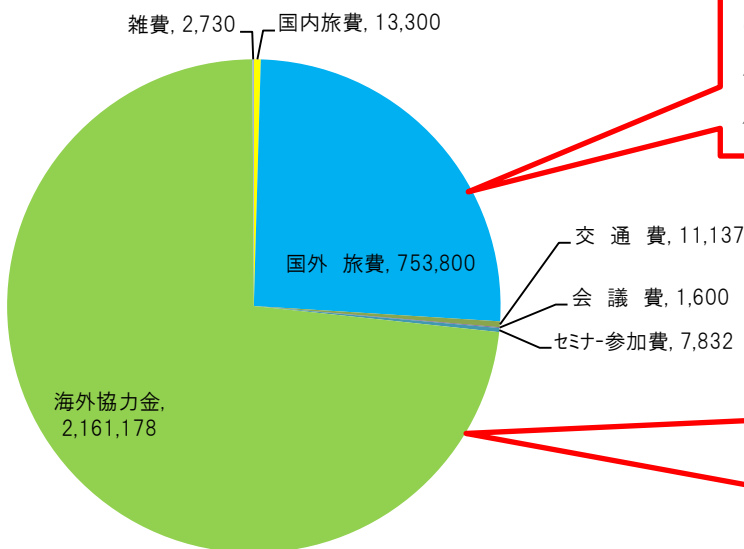
②



●事務スタッフ、顧問税理士の顧問料と給与、事務スタッフPC購入などのために使用したため前年より支出増となりました。

国際交流支援事業費内訳（合計：2,951,577 円）

③



●国外旅費は、海外の活動家との相互依存型パートナーシップ構築のために使用しました。

●海外協力金内訳：

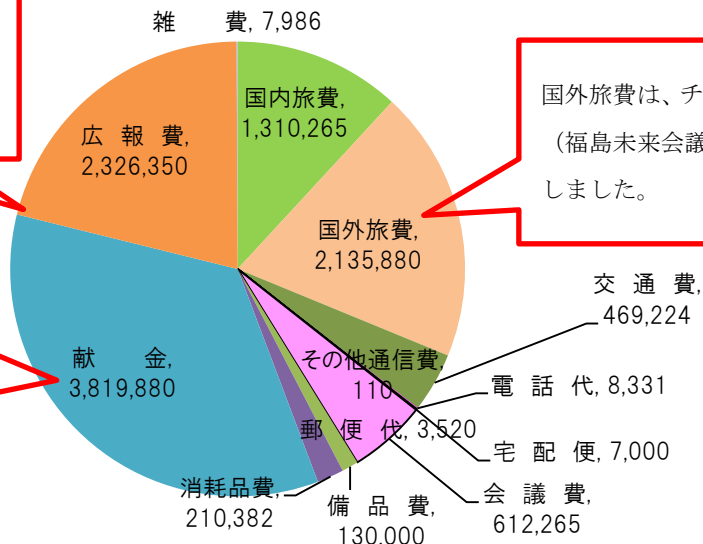
ガーナ：	585,437 円
インドオリッサ州：	444,700 円
インドダリット尊厳：	717,333 円
エチオピア：	413,708 円
合計：	2,161,178 円

東日本大震災事業費内訳（合計：11,086,693 円）

④

広報費は、期間限定（2011年7月～2012年10月）の緊急広報スタッフへの報酬として支払いました。

支援物資としてガイガーカウンター、水道水から放射能を除去する浄水器などを贈与



国外旅費は、チェルノブイリ訪問（福島未来会議3）のために使用しました。